

「令和8年度2050年ネット・ゼロの実現に向けた脱炭素シナリオ分析及び中長期的な目標を見据えた地球温暖化対策検討委託業務」
の入札説明書に関する質問回答令和8年5月1日
環境省地球環境局
総務課脱炭素社会移行推進室

No.	質問事項	回答	備考
1	受託した場合、受託業者がアクセスできるように環境省に手配いただき、受託業者がモデルを用いて分析を実施するという理解でよろしいでしょうか。	令和7年度2050年ネット・ゼロの実現に向けた脱炭素シナリオ分析及び中長期的な目標を見据えた地球温暖化対策検討委託業務（以下、「令和7年度業務」という。）及び本業務においては、あくまでモデルを活用した分析を求めており、モデル自体を成果物として求めておりません。 そのため、本業務の受託者に、令和7年度業務で使用したモデル自体を環境省から提示することはありません。	
2	前提や感応度分析等、補足的な確認（モデルのレビュー）を行うことは、本業務の趣旨から見て差し支えないでしょうか。	本業務の仕様書では、「シナリオ分析、将来の温室効果ガス排出量の推計及び限界削減コストカーブの推計等の更新・再試算では、産業部門を中心に概ね10セクター程度を対象として、2050NZ検討業務と同等程度のモデルを用い、温室効果ガスの排出量及び吸収量の将来推移に関する分析を行うものとする。」 としており、受託者が使用するモデルについて「同等程度」の確認を行うことは必要となります。	